

ちょびっとサポーター養成講座を開催！

10月25日(水)・27日(金)の2日間、神戸町ふれあいセンターにおいて、「ちょびっとサポーター養成講座」を開催し、7名の方が受講しました。

高齢者支援の理解や、認知症の理解、障がいの基本的理解など講義のほかに、寸劇や実技を交えながら学びました。

希望者はサポーター登録を行い、現在の登録サポーター 23名になりました。今後地域で活躍していただけることを期待しています。

ちょびっとサポーターとは

高齢者等の方の“日常でのちょっとした困りごと”を地域住民でサポートする事業。
活動内容は掃除や買い物、薬の受取りなどを行います。



▲ 障がいのある方の見え方体験



▲ 認知症地域支援推進員による寸劇

大規模災害に備えて疑似体験

災害時、災害ボランティアセンターを円滑に運営できるよう、カードゲーム形式の「マッチングシュミレーションゲーム」が11月26日(日)に災害ボランティア連絡調整会議の主催で開催されました。役場職員や社協職員のほか、大垣青年会議所、防災士会や神戸町赤十字奉仕団をはじめ、ボランティア連絡協議会からも多くの会員の参加をいただきました。

災害ボランティアセンターの主体的な運営は社会福祉協議会が行いますが、その際行政や各種団体と連携する必要性を参加者全員で学ぶことができました。

